

資料2 自由記述一覧

この自由記述一覧はアンケート票の末尾に用意された欄に記述された内容について、原則として原文（用語、文字、表現法等）のまま掲載したものである。

* 機械関係科（機械科）

卒年 自由記述

- S54 *・みなさん実力を持った人々です。地方へ就職し、力を発揮して下さい。
- S60 *・私は現在専門技術職についていますので、他の卒業者の中でも同じ様な職についている方が見えたら、技術交換、交流などの場があるとありがたいと思います。
- // *・英会話の能力は、仕事の能力に比例するようです。
- S63 *・特に何も無いのですが、この調査の結果がどうであれ、現在の社会においては仕事が少なくなり、自分で職を選ぶということができないと思うので、私が学校側に言いたい事が一つあるのですが、今、学校で専門分野を学んでも、それを発揮する求人会社が少ないと思うのでどうしようもないんじゃないですか？
- // *・学校で教えられた事と現実では差がありすぎました。学習内容はもう少し時代に合った教育にすべきだと思います。
・ただ、教育理念等につきましてはとても役に立ち、卒業した事をほこりに思っております。
- // *・会社としては大学は大学、短大は短大、高卒は高卒との扱いしかしないので、上に伸びたいなら大学を卒業すべきである。
- H1 *・実社会における職訓短大への関心はあまり高くないように思われる。むしろ、時と場合によっては、職訓短大への差別感を感じる事が色々ある。（職訓短大＝訓練校）
もう少し、職訓短大が世の中、社会に良く受け入れられる様、貴校側も努力して欲しい様に思う。
- // *・自分の場合、学校で学んだことは多少は役に立っているが、ほとんどは職場での経験だと思う。
- H2 *・自分の就職先で使えるような学科を増す方がよいと思う。就職が決まったらその分野ごとにわけて指導学習すればよいと思う。その様にすれば、卒業後にすぐ職場の戦力になる。
- // *・在学中は、先生方に変にお世話になりました。感謝しています。
- // *・どんな仕事についても、自分自身の意識の向上がないと高卒と同じなので、自分が大学で何をし何をやってきたか考えて行動すべし。
- H3 *・専門科目でもですけど、一般教養については（特に外国語）もっと時間を確保して、深く勉強するべきです。現在、どの企業も海外にて事業を広げています。日本では人件費が高い為、海外にて現地の作業員にて生産しています。その教育の為に、私は海外へ行きますが、言葉での傷害が大きいのでその辺を学校にて強化して下さい。
- // *・私が職短を卒業し、就職した会社（県外、大企業）で思った事は、職短という短大がどういう短大かあまり知られていないという事でした。大卒と高専卒は本社採用、短大（職短）卒と高卒は各工場採用でした。本社採用は3カ月間の技術研修でしたが、工場採用は2週間の執務研修でした。採用の仕方が学歴であり、職短を卒業しても、雑用（一般事務）でしか、採用してもらえなかった。私の前に職短の先輩いが2人入社しているが、配属先によっては上司の理解があり、技術研修を必要なものだけは、受けさせてもらっていて仕事内容も事務ではなく本社採用と同じ様に任されている。私も研修を受けたいと言ったが認めてもらえなかった、という経験がある。
・これから、就職する後輩のみなさんは、求人条件を確かめ、やり甲斐のある仕事を選んでほしい。

H3 *・自分の学生時代、真面目に勉強しなかった事に対し後悔する事もあります。先に案である事をとるか後に案をとるか、本人の選択だと思います。

// *・現在、自分はSNC64というグラフィット加工機を担当しています。一年前はマシニングセンターを担当していました。会社に入社してわかった事です、もう少し学校の学習の中でプログラムと機械加工でのつながりが少ないと思いました。現在は加工の方がいそがしいのでテープのプログラムまでは手がまわりませんが、学校の授業の中で数多くの科目がある訳ですが1つの授業を次の授業につなげればおもしろいと思います。

// *・学んだことが会社で通用することが少ないので、自分の学びたい学科を選択し、学んだことを生かせる職業についてほしい。

// *・会社はしっかりと選ぶこと。又、会社に対して高望みはしない事。

* 機械関係科（機械システム科）

H2 *・学校である程度知識を得ていないと、会社に入社してからの専門講習についていけないので、最低限のことは理解しておきたい。

H3 *・教育期間が、3年間または4年間のコースなどを開設しては？

// *・これから、立派な社会人として満足のいく学習をしてほしいと思うと共に、いい高校、いい大学を卒業したからといって自分を甘やかしたりせずに、将来を考えてやり甲斐のある仕事、将来性のある職業又は会社に入社し、がんばって出来ることを願います。

// * 1. 能力開発セミナー等の資料の送付（日程、内容等）の実施をしてもらいたい。（各企業、又は卒業生等へ）

2. 短大在学中いろいろな学科を浅く広く学習したが、先生の教育に不満がありました。

(1) {普通校卒業の為・まったく工業系の学習は学んだことがないのに、最初の授業から専門用語等を使いまったく意味がわからなかった学科等もあった}

(2) 実習等をもっと多く取り入れて理論よりも経験をつませた方が社会に出た時、速に役立つと思う。

(3) 短大の為かカリキュラムが多くほとんど義務教育とかわらない授業時間であった様に思う。

3. 学校内の食堂について

昼食だけしか営業していない為、夜食に非常に金を使った。

4. 学園祭

他、短大、大学（4年制）に比べると学校の手伝いが非常に少ない為おもしろくない。（ほとんど学校内だけの学園祭になっている、もっと人を多くよぶ様な工夫）

* 機械関係科（制御システム科）

H1 *・職訓短大は地域ごとの違いはあるでしょうが、まだまだ社会的知名度が低いと思う。中央の会社でも高専卒と同じ扱いをしてもらっているか疑問です。優秀な卒業生の実績等をもっとPRし、職訓短大の社会的地位を上げてほしいです。

H3 *・就職する企業によって異なると思うが、中には短大卒として扱ってくれない企業もある。1つの企業でも大きな企業になると、各事業所によってもその扱いが違う事がある。就職先での扱いはどうなっているかよく調べてから決めた方がいい。

* 機械関係科（制御技術科）

H2 * ・後輩及び指導者へ

知識、技術は限定した方向で進んでもいいと思うが、視野は広くもてるようでありたい。

H3 * ・短期間で多くの単位を修得するため、学習したことが頭の中に残っており、仕事をやる上で非常に役にたった。この様に短期集中で多くのことを学べる学校は他にないと思うので、目的をもっている人にはとてもよい学校だと思う。

- ・就職に関してですが、この学校を出た人は、大企業に入るより中けん企業に入った方がその力を充分にはっきできると思います。幸いにも求人率の高い学校ですので、自分の目的をしっかりと持ち、企業の大きさや、給与額の大小にとらわれるより先に、企業の理念（何を考えてその会社が事業をしているのか）に重点をおいて、就職先を選んで下さい。
- ・ちなみに私は、大企業ではありますが、中小企業的な考え方をもった企業につとめております。この会社では、能力があれば、かなり責任のある仕事でも、平社員の私にまかせてくれますし、まわりの人達もサポートしてくれます。すごくやりがいがありますし毎日が充実しております。
- ・今、職短で学んでいる人たちも、毎日が充実できるような仕事を真剣に選んで下さい。

// * ・座学ばかりでなく実際に工具、電気機器等を多く見、実習を行ったほうが、記憶に残りやすいと思う。

・私の場合、機械の設計をやっているので、搬送機器、エアシリンダ、油圧、センサー等の使われ方、今日に致るまでの各分野の歴史を勉強しておけば良かったのと思っています。（新しいアイデアを考える前に、今までの原理を充分理解しないと良い物が出来ない）

// * ・就職して2年ほどたってもっと勉強したいと感じ、大学校に推薦してほしいと岡山職業訓練短大にたのんだところ「会社をやめないと推薦できない」といわれたことに失望した。また技能照査を取った

↓

受かるかどうかかわからないのにいきなり会社は辞められない
が制御技術科ではほとんど取れるものがなく役に立たない。

・他の大学に入っても文部省に認められていないので、単位認定してもらえないためどうにかしてほしい。（今後の人のために）

// * ・カリキュラムの科目数が多いので視野を広めることができるが、理解を深める時間が少ないように感じる。

// * ・職訓短大での2年間、制御技術科で工作機械、機械制御に関わる勉強をしましたが、現在の仕事では特に役立ったものはありませんでした。職種は、生産技術ということで、原価管理・計算、設備設計、工程管理・設計と内容の濃い職場にあります。当初の希望職種は金型設計としておりましたが、全くと言っていい程、別な職種についております。今の世の中では、自分が勉強してきた専門分野の職に着けることは少なくなり、予想にもしなかった職種へ着かされるのはめずらしくもないと思います。

・これからの勉強の進め方について、専門分野として勉強していくのは大事なことです、専門以外のトータルバランスの取れた技術、能力を身につけることが最も重要なことだと思います。これからの技術者（生産技術者）として求められるのは、1つ2つの専門的技術力よりも、幾つのも能力（基本的なもので良い）をかねそろえた、多能工だと思っています。

学生諸君には、さまざまな分野に視野を広めて欲しいと思います。

// * ・私が在学中もそうでしたが、どうしても学習、実習内容が技能工の育成といった面に偏っていたと思います。例えば、自動車産業といった超量産型の製造業では「生産管理」というのは大変重要です。今や大学でも生産管理、生産方式といった分野があるくらいですから是非取り入れてもらいたいと思いますし、もしこのような分野の「能力開発セミナー」がありましたら是非参加させて頂きたいと思います。

- H3 * ・資格取得希望者を対象とした特別セミナーなどの実施や実験レポート作成におけるワープロの使用強化。
- ・又、卒業研究とは別扱いの自由研究発表などで人前で話すことに対して苦手意識を持たない人材を養成することも大切ではないかと思います。
- // * ・学校を卒業してからは職場が離れた所になった為、その後の情報が入ってこない。（友人からたまに聞かされる程度）例えば学校名が変わっていたりとか。この質問の中にあったセミナー等の情報や、同期生のその後などを知るものがほしいです。
- ・学校の中には専門的な学科が多かったが、例えば経営の事業や話術、など営業に関することをもっと必要ではないだろうか。
- ・会社内では現在英語を学ぶようにと進められています。学校内でも英語の授業がありましたが実際のところやくにたっていない。話せる英語、ビジネスにやくだてる英語の授業を行うべきでは？

* 機械関係科（電子機械科）

- H3 * ・私にとって職短は人生の転機の一つだと思っています。素晴らしい講師の方々、友人、地域の人々、との出会い等もあり、今でも時々遊びに行ったりしています。石川職短は能登の穴水にある為、自然も豊かな為、のびのび出来ました。これからも機会があれば顔を出す様にしたいと思っています。
- // * ・何らかの理由で卒業した訓練科以外の仕事をしている人にはこの調査はあまり意味がないと思います。それよりも年々学校の設備などをより時代にあったものを入れていった方がよいと思います。
- // * ・資格は多くとったほうが良い。
- // * ・生涯学習の一環として、卒業生を対象にしたセミナー及びカウンセリングを実施（定期的に）して欲しいと思います。
- // * ・自分の能力を一番引き出す事が出来る職業につくのがBestだが、現状ではそうはいかない部分が多いと思う。しかし、本当に自分のしたい事、やってみたい事を正面から真剣に考えて形にこだわらず、何の職業だっていいから、自分がこれから就職する時に胸を張って行けるようなそういうふうな考えをもって、とにかく就職を決める時には良く考えて決める事が一番大事だと思う。
Do your Best!! 在学中のみなさんへ
- // * ・自分の場合は情報処理を生涯の仕事と決めて進学を考えていましたが、4年大学への不審、専門教科の内容不足から、学校で情報処理を教えてもらうより自分の為の勉強は自分で、そして、見聞を広める為、まったく知らない機械科を選択して職訓短大へ入学しました。2年間の年月は教官、同級生にめぐまれいろいろな意味で勉強になりました。
- ・就職こそ現在ついてませんが、自分の勉強を続けています。さすがに機械科を出て、「コンピュータの仕事につかせて下さい。」は無理がありますかね。
- ・短大に入ってよかったのは「基礎論」と「方法論」の考え方を自分の中で完成させたことです。自分の為に必要なかを見つける能力は、目的をはっきりさせることだと思っています。この短大は、他の大学のかわりにはなりません。だから短い時間だからこそ目的をしっかりとって頑張りたいです。
- // * ・私の場合、自動機械（ロボット関係）の組立に従事していますが、他の大学卒の人と比べると得をする点は、最初から機械の加工や組立など幅広く、いろいろな仕事をこなすことができたこと、損をする点は、給与などが少ないこと、それと半年間でだいたい同じレベルになることです。入社してから3、4年はまだまだと会社の先輩方に言われますので、あまり気にせずに、これから就職する人はがんばって下さい。学校では2年間では短かったと思います。もう少し幅広く、深く勉強をしたかった。

- H4 *・出身校が北九州校で比較的新しい学校であった為であると思うが、他学部との交流や学校全体としてのイベントなどが少なかった。その為、いろいろな分野に目を向けたり、学校生活を十分に楽しむゆとりがなかった。2年制なので時間的ゆとりを確保することは難しかったと思われるが、しかし学校生活が楽しめるゆとりを提供するのは学校の1つの責任だと感じる。
- ・今回の調査の目的がはっきりと理解できない。今後の学校運営などの参考にと考えておられるのであれば、3000人抽出など不必要であろうと思われるし、たとえある理由があって3000人という制限があったにしろあえて、書き加える必要はないように思う。かえって不快感を与えてしまう。
 - ・私の個人的な意見ではあるが、「能力開発セミナー」についての詳細をおしえていただきたいかった。

* 機械関係科（制御機械科）

- H3 *・学校の時は役立たないと思っていた事が、役立つ事があるので目的がはっきりしたカリキュラムにしてほしい。学生の時から技能検定を受けていくようなカリキュラムもあってよいのでは？
- // *・社会に出て実際の仕事して、はじめて学校でもっと勉強しておけばよかったと思うことがあった。だから、学校で学んだことがすべて身につけて卒業する学生などとても少ないと思う。
- ・また、訓練校が確かな技術をつけさせる場であっても、そこを卒業した学校が専門バカになるようではいけない。もっと広い視野で技術を身につける指導をしてくれるよう学校へ望む。
- // *・御苦勞様です。
- 愛知県内の高校生は、このような学校についてあまり知らないと思います。私自身も、ちょっとしたきっかけで東京職業訓練短期大学校を知り進学しました。とてもすばらしい学校だったと思います。もっともっと宣伝をして良い人材を集めて下さい。

* 機械関係科（自動機械科）

- H3 *・職訓短大では他の学校にない教育内容で学習できた事を就職4年目にして実感しております。
- ・そこで私の体験から参考になりますかどうか分かりませんが以下に良い点（今後も、継続し行っていたきたい事）又今後新たに取り組むべき要所を数点あげますので宜しく分析御願致します。
- 【良い点】
1. 実験・実習が多い事 → 実際に体感し学習を行っている事もあり、理論だけではつかむ事のできない箇所をすどく見る目が養われる。
 2. 基礎から応用への展開 → 基礎的なカリキュラムを重要視し、かつ応用力をつける為に1.（実験・実習）と理論のバランスを考えた学習が行われている（←あたりまえの事だが現状他の大学等においては行われていない為応用力に欠ける）
- 【取組んでいただきたい点】
1. 経済学 → 現在のように円高が進み他国での生産が行われるその背景などを取り入れた講義を行ったらどうか（企業の行っている対応又その評価など）
- // *・後輩達へは、学習の時間を持つ事が出来るのはとても恵まれている事なのでこの事をつねに忘れず智恵を得て欲しいと思う（学校では智識を教えて下さるのでそれをうまく使う事を考えて欲しい）。学校にはとても感謝しています。先生方の教えてくれた事はむずかしい事も多く判らない事もありましたが、仕事に就くととても多くの事が役に立っています。やはり興味を持たせる教え方をして下さるのが学ぶ側としてもとてもやる気が出ます。
- ・私は今転職を考えていますが学校で多くの事を学んだのでたくさんの道が用意されているような気がしてとても何でもかかってやろうという気持ちがあります。
 - ・アンケートはとても楽しかったです。

- H3 *・現在、私は、大型工作機械などをメインにして工業用品を販売しておりますが、この経済状況の中ゆきづまっております。その中でのアンケートを答えることにより、自分を見ながら今どの様な考えで行動しているか見直す事ができありがたく思っております。
- ・話は変わりますが今わが社は公共関係にも手を伸ばそうとしておりますが、その他自分自身は、学校関係に販売するとしてその方法、しくみ、準備などを勉強の意味で調べておりますが、身近な人達はそれを詳しく知る人がいない事と機会に恵まれないことで大学の方へ行ってみようと思いましたが、いやらしい行動でもあるかと思ひなにも出来ずにおりましたし、教えていただけるならば参考までにでも結構ですので、御教え頂ける様お願い致します。
- // *・これからの時代は、ある程度コンピュータ関係の物を使いこなせなければならないと思う。CAD、CAM、製図等が出来ればよいと思う。
- // *・がんばって下さい。
- // *・学校での体験は大変役に立っています。しかし、カリキュラ上広く、あさく勉強しているため専門的な話（自動車等）になると少し弱い気がしました。
- // *・自分は職訓で専門的なことを勉強したが、それとはまったく別の職種についた。今自動車ディーラのセールスマンをしていますが、職訓で勉強したことはけっしてムダではなかった。セールスマンはいろいろな職種の人と接するので、自分が職訓でこんなことも勉強したなど話しができるのでよかったと思う。
- // *・この調査が今後どのように活かされたか教えてもらいたい。また、職訓の存在を思い出してくれてありがとうございます。
- // *・校名に対するイメージが悪い。（知らない人多すぎる）

* 機械関係科（生産機械科）

- S54 *・自分は「東訓短大」の4期生として在籍していましたが、当時進学に当って「東訓短大」の知名度はほとんどなく、在籍していた高校からは初めての入学でした。その為か、在籍中に高校の担任から、「東訓短大」についての問い合わせも何度かありました。当初「東訓短大」はパンフレットにあったと思いますが、高専卒と同等とのふれ込みがあり期待して入学しましたが、少数での授業、実習等、かなり身近に触れた勉強が体得出来たと思います。大学では研究室での体得なのに対し、ある意味で「広く浅く」の方針の為か、弱干社会へ入っての抵抗はあるかもしれないが、ほとんどスムーズに対応出来る能力は付いている状態で卒業できたと思う。そういう意味では社会に出た際に、それぞれ、スムーズに対応できる体質作りが出来点で「職業訓練短大」は非常に理想的な教育方針の教育機関ではないかと考えます。
- ・自分は現在は故郷へUターンしている為、ほとんど、学校へは行けないのですが、何らかの分校的規模のイベント等があれば、ぜひ参加させてもらいたいと思います。
- // *・社会における短大、高専の地位は高卒に毛がはえたていどに見られている。賃金も高卒と大卒の間にはとられてはおらず30才〜35才では高卒の方が上回るという結果がある。中労いの基準もなく、ちゅうとはんばである。
- ・能力的には、大卒とくに2流の大卒ていどの能力は十分にある。
- ・学校をすすめるのは良いが、世の中の見方がまだまだである。私も東訓の4期生であり、ずいぶん苦労しました。いきなり、フライス工の仕事につかされたり、会社の中での見方も、職業訓練校だろ、中卒とまでいわれた。ハンディもあり、理解していただくのに人事になんどもアピールした。
- ・学校の方からも企業に 세미나等をひらきアピールが必要。少し、しょうきよ的すぎる。やはり（やくしょ）なのかな、残念です。

- S57 *・いまはどこの大学を出たから良いの悪いのではなく、社会人となりその本人のやる気おもしろい・積極性が重視されると思う。
- S59 *・残念ながら、私が今働いている職場は短大で勉強したことには関係のない分野で働いておりますので、このアンケートの設問には答えたもののあまり役立たないのではないかと思います。
- S60 *・転職等をして、職訓短大時に学んだ分野と異なる職種に付いている者（私）に取っては、答に迷う質問が多かった。
- // *・Q29での能力開発セミナーなどの場の情報が少ない。また、そういう場があれば是非出席したいと思う。
- // *・現在の仕事を進めて行く上で全国にいる同僚先輩の方々と話をする会（上級研修会）で私ども短大卒業生はどうしても（格）がしたに思われがちであると思われます。そこで私達が同僚、先輩達に勝ぬく為に下記があると思われます。
1. 4年制大学校になり技術を身につけている事。（そくせん力となれる事）
 2. 社会の動向等、産業界の流れを知る事。
 3. 学歴社会が崩壊すべく現在専門分野は特に勉強すべき事。
- 以上私の考えは、スタートが大切であると思います。上司、先輩に一目おかれる人間でないと企業より切捨てされてしまいます。「実力を」
- // *・職業能力開発短期大学校の存在が少しでも多く世間の人々に知られると共に、その良さも広まればと思います。頑張ってください。
- // *・専門分野に関しては、他の文部省系大学の卒業生に比べ知識、技能共上まわっていると感じた。しかし、学校の知名度、そして校名のイメージの悪さから損しているような気がする。
- // *・専門科目を問わず、表現力（文章力）、英会話、トレンド（最新技術のみならず、常に多方面の新しいものにアンテナを広げる力）、OA技術に力を入れていくべきと考える。
- // *・卒業時に職業能力開発大学校につづけて（無試験）編入できればと思います。
- // *・学校の積極的な宣伝を行い、もっと知名度を上げていただきたいと思います。
- ・校名につきましては、良い名だと思います。それとともに通称として、TOKYOポリテクニク OYAMA ポリテクニクなどと呼ぶようにすると、人気がでると思います。
- ↑
たしか1つの、イギリスの高等教育機関の呼び方としてこう呼んだと思います。
- ・放送大学の編入においては、通常の短大は認められるのに、職業訓練短期大学校については認められず、いろいろと通常の短大に比べ差があることは、是非解消されますよう希望しております。又、準学士の称号につきましても、私は卒業生ゆえ存じませんが、短期大学校でも授けられるのでしょうか。この点でも、通常の短大と同じであることを願っています。
- // *・専門的な技能は身についたが、技術専門学科についてもっと勉強したかった。一般教養科目は無くても良いと思う。技能を極めるための第一歩としては、文部省の2年制短大や4年制大学とくらべてもぬきんでいていると思うが、技術力としては2年制短大や専修学校とくらべても低すぎる。授業料が安く、これだけの内容を勉強しようと思っても他の機関ではむりであろう。技能的スペシャリストを目指すのならこの学校だけでも良いが、技術力も身につけようと思えば4年制大学へも行くべきであろう。
- // *・労働省の学校なので会社では短大卒ではなく、高卒として扱われているので専門以外の会社にはいるとそんである。（2年間の遅れがある）短大卒業の資格がとればよいと思う。

- S60 *・校名の持つイメージは大変重要であり、職業訓練法等にしばられずに、若い人たちが抵抗なく受け入れられる名を、検討してもらいたい。
- ・以前勤めていた会社では、高専卒と同等の給与であり、待遇であったが（職短生は現場）現在の会社では中途入社であることもあり、高卒あつかいである。二級技能士や職業訓練指導員免許も持っていたが、全く関連性のない組立現場で作業している。しかしながら29才の現在、前に勤めていた会社（退社時24才）より、収入は倍増したので満足している。仕事の内容より収入であると、考えている今日この頃です。学校名のイメージは大切なものだとつくづく思います。
- // *・私が岡山職業訓練短期大学校を卒業してはやいもので十年になります。私も会社に入り、放電加工マシンニングセンターを使用しています。私の技術がどれぐらいのものかめしたいので、職員資格を取得したいと思います。私にもそのチャンスがあるのでしょうか。教えて下さい。
- // *・私は宮城の職短出身者であります。短大時代はレポートなどともに提出してたけど、働くようになってからはそんなことは全く関係ない！！就職した会社が悪かったのかもしれないけど、短大でやってきたことは少しは仕事のたしにはなったけどそんなに一般の高卒と変わりはないね。要は仕事をできるようになってからのやる気だってことだね。なんでこんな会社に入ったのか？なんてことこの頃考えたりして……そんなこと言いながらも、もう今の会社で10年になります。この年になると転職もきびしいので困ってることもある。大学校を卒業して就職して自分にこの会社は合わないな、なんて思ったら早めに考えた方がいいね。
大学校ががんばっても最後は生徒（学生）の考え方、生き方だよ。
- // *・職訓短大を卒業しても会社としては、専門学校を卒業した程度にしか見ていない様だ。
・後輩が就職する場合、先輩（職訓短大の卒業生）が就職している会社（定期的に採用している）にした方が良くと思う。卒業生の知識、技能を理解しているため。
- // *・各科の人数をもう少し増していただきたいと思います。
・また最近の傾向だと思いますが、郡部の高校からの入学（実業高校）が少ないような気がします。推薦枠を広げてみてはいかがでしょうか。
・私の頃は、卒業時にアルバム等、記念に残るものはありませんでしたが、自治会等で計画してみてもいかがでしょうか。
- // *・最近私が感じていること
今後の職業訓練校のあり方は、次の様であるのが良いのではないかと思います。
1)入学した時点で自分はどの様な分野の職業につくのかある程度決めて、それにあったカリキュラムを選択する。（これには学校自体をその様なシステムにしておく必要がある）
2)どんな事でもしっかりと目的をもって取り組む様なシステム作り。（社会にでてから必ず役に立つ。生きてくる。）
3)実験時間を増やした方が良くと思う。
特にいろいろな計測器の取扱い方、及びレポートのまとめ方について。
- // *・現在の職種は、職訓短大時代の訓練科目とは違っていただけ大変苦勞しました。卒業時の就職指導をもう少ししてねいにして頂けたら良かったと思います。
- // *1.学校のカリキュラムについて
実験、実習と専門学科を2年間でおこなうには期間が短いと思っています。実習でやったことと似たようなことを会社でおこなうと、4年制大学卒業の人よりは出来る。しかし、専門的な知識になるとまけてしまうのが残念。
2.講習会について
能力開発セミナーについて連絡してほしい。それがダメならどこに問い合わせれば良いのかくらい、卒業生に連絡してくれても良いのでは？（私だけが知らないのか？）

S62 *・より現実に近い実習

- // *・最近是不景気でこまっています。私も短大を卒業して ウン年になりますが、最近顔（学校に）を出しておりません。でも、私自身、2年という短い時間でしたが、何かはつかみとったつもりです。だから、今、在学中の学生諸君！今は、「何のために？」と思っても卒業してから、5～6年たつと絶対何かつかめると思います。だから、今在学中の方ががんばって下さい！
- // *・私たちの頃は、CADの授業が少なかった様に思われます。技能的な授業も大切だと思いますが、技術的な授業を多くして欲しかったと今は思います。（現在は違うとは思いますが）
- // *・学校で学んだ事は、たしかに他の学校の人よりも、仕事をする上で役に立っているが、学校の内容と会社の現場の「やりかた」にけっこうギャップがあったと思う。先生方を悪く言うわけではないが、「現場」を知っている人々がもっと必要なのではないかと思う
時間的なものもあるので、「基ソ」→「応用」→「現場法」とはいかないと思うがいい。
- // *・カリキュラムは実習を多くするともっと良いと思う。いまの会社に入り感じた事であるが、理論よりも技術が先であると思った。会社はすぐに使える人材がほしいと思っているはずで、手間がかからず、仕事にすぐ入ってくれば会社としては大変助かると思う（現に私がそうだった）。
・自動機（マシニング、NC旋盤、EDW、EDMなど）の理論・実習を重点的に行ってほしい。現在、機械加工の分野は、自動機を使えないと非常に仕事の幅がせばまってくる。会社も省力化し、自動機で加工する割合が非常に多い。そのため、自動機を使えない社員は一段低く見られ、それが給与や賞与に表れてくる。
- // *・学校側－建設設備業界の資格の中で、経験年数により受験資格が与えられるものがあります。これには卒業した学校や学科により、経験年数の免除というのがあるのですが、わが短大はこの免除される学校に認定されてはおらず、他の専門学校卒業の同寮に比べ、資格の取得が3年程遅れる状態にあります。今後、後輩のためにも改善をお願いします。（例えば、高専卒業者は、免除校に認定されるのですが。）

S63 *・後輩の方へ

- 私も学生時代は勉強が嫌だったけど、就職すると学生時代にもっと勉強しておけば良かったと後悔しています。今在学中の方、これから入学される方は、短大中、一生懸命勉強して、社会に出て、ガンバってくれる事を願います。私は、在学中机での勉強が嫌だった。そのかわり、実習特に機械加工が好きでした。就職も機械加工の出来る会社に入社し、色々な工作機械を使わせてもらってそれなりに腕をみがきました。就職は自分の好きな道に進ことが一番だと思います。設計の好きな人は設計へ、現場で機械加工が好きな人は現場へと進で「石の上にも3年」はガンバってください。物を作る仕事はとっても楽しいですヨ！！
- ・調査の方へ
職訓短大を卒業して社会に出て、色々勉強不足を感じています。ぜひ講習会、研修会、各資格等の案内書を送ってもらえればいいです。なかなか講習会等の時期がわからなく、どこで聞けばいいのかわかりませんので、そのあたりを改善してもらえればいいです。
- // *・現在の職業（会社）には自分の卒業した学校の先輩や後輩が誰もいないので少し寂しい気がする。そもそも、今の会社は自分で探して入社した会社であり、求人案内が来ていた訳ではないが、会社に入って「短大卒」という事で「大卒」者と比べると仕事が出来ようが出来まいがほとんど関係なく昇格等に誓っているの、今では短大を卒業して更に大学へ進学すれば良かったなと後悔している。学校でもそういう機会を在学者に推薦した方が良くと思う。
- // *・学校で学んだことがそのまま仕事に生かせる人はあまり多くないような気がします。ですから、学校で学んだことを基礎として仕事についてからの勉強が大切だと思います。今、学校での勉強をしっかり身につけておいて下さい。

- S63 *・職業訓練短大という名称を変えた方が良いと思います。私が卒業した短大はポリテクカレッジという名に変わっています。今の時代に職業訓練というのは今の人にとって抵抗があると思います。私自身もちょっと名前を聞いて入学するのに不安がかなりありました。やっぱり訓練って書いてあると訓練されるのかな？って第一印象で思ってしまいます。入ってみたらそんなことは全然なく、普通の学校のように学んでいくのですが。名前で聞いて私みたいに第一印象思う人もいると思うので変えた方がよいと思います。
- // *・私は職訓短大を卒業してとても良かったと思います。その理由は設備（機械が整っている）がよく、自分自身で加工ができたことです。社会に出て、機械の設計をやっても加工の方法がわかるので設計しやすい。しかし、反面基礎的な加工しかわからないのもっといろいろな加工方法を学びたかった。二年制では時間が短すぎるので三年制の方が良い。
- // *・2年間機械設計、製図実習を受けた御陰か最初の会社では、金型設計部へ配属され図面製図がすぐ対応でき、実習が非常に役に立ったと思うが現在のほとんどの会社の設計部署は、CADを使用し設計している為、学校に導入しCADを使用した実習を行いたかった。（自分の製図実習時は、ドラフターでの実習であった。）
- // *・「職訓短大」というなつかしいひびきを感じることができました。生涯学習をやり続けたいと思いますが現実はありません。よい時期にアンケートがきたと思っています。
- // *・今、私は転職したく自分なりに活動を初めていますが、もし転職に関する情報がありましたら伝える機関等はあるのでしょうか。
- // *・後輩へ
学校で修得した専門的知識、技能、技術を今後の社会に生かし、立派な社会人となって下さい。
- // *・企業（会社）というものは、そんなにあまくないと言う事。自分自身がやってみたい仕事もしくは、ぜったいやりたくない仕事をはぶいていったもの（しょうきょうほう）を選たくし、長く勤めるように努力する。給与がよければつらくてえらい仕事もあるが（残業など）それをのりこえることが大切だと思う。仕事人間にはならない事。必ずしゅみ（スポーツ）を見つけて両立しながら生活すると、仕事はつらくとも長続きはする。
- // *・短大の二年間は短いです。とくに卒業して就職する事を考えるならば一年目が勝負です。最初の一年で専門分野（とくにこだわる必要もないですが…）を深く掘る。二年目で幅を広げる。いわゆるT型人間になれる様ガンバッテほしいと思います。二年で卒業する事のメリットは、やはり若いうちに社会に出る事です。高卒とは異なり専門分野を持ち、また、若くまだまだ吸収できる。ベストの状態です。社会に出て行けることはとても素晴らしい事です。今しかできない事をやる事と、将来を見すえ目標に向かって努力する事、この二つを両立する事が大事です。2年間は短い、しかし勉強するにはちょうど良い時間と言えます。みなさん頑張って下さい。自分自身の為に。
後輩諸君のご活躍を期待いたします！
P.S.会社は勉強する所ではありません。自分の力で事業を行う所です。
- // *・「職業訓練短期大学校」という名称は少し暗いイメージがあると思うが、最近「ポリテクカレッジ」という名称に変えたのは反対である。卒業生にしてみれば、卒業校の名称が変わると卒業した学校が無くなった様な気がするし、英語を使えば、明るいイメージになると思うのは単純な発想だと思います。国立の短大なのだから、「職業訓練大学校」という名称で通してほしかった。母校が無くなった感じがする。
- ・就職率が高いというが、もう少し生徒の意見を聞いて就職の相談をしてほしい。むりやり、どこでもいいから就職させるのは良くないと思う。同級生も半分以上は転職しているから、理由はそこにあると思う。

- S63 *・昭和63年度に富山職短大を卒業し、現在滋賀県内の化学会社に勤めているのですが、入社時やりたい仕事ができずつらい思いをした事があると思いましたので一言言わせてもらいます。現在の会社では学歴が重視されておりますが、うちの会社では職短卒は高等専門学校、及び短大卒と違い、昇給及び仕事の部署面で差をつけられており、あまり優ぐうされておられません。高卒の人間と同じ扱いを受けておりました。何のために職短を出たのか判らない状況でした。こんな事では自分がだめになってしまうと思い、自分の希望を上司にしたところ、仕事はオペレーターから機械保全へと移りまして、機械について勉強することができました。そして、機械保全技能士1級になるまで成長する事ができました。そこで思ったのですが、自分が一番やりたい事をやるのが、個人・個人にとって一番成長します。今後訓練生には、自分自身でやりたい事を見つけるようなカリキュラムをやれば、社会に出てから役に立つと思います。今私は、機械設計の仕事をしておりますが、絶えず目標を持ってやっていくように心がけております。
- // *・この学校を卒業して関連する職業についた事によってこの学校を出てつくづくよかったなと思う。仕事の流れも自然とわかる様になった。職場にある全ての機械、ほとんどが学校時代に学んだ物ばかりだった。
- // *・学校側は就職活動をするときに、とにかく名の知れ渡った大企業に生徒を就職させたがるが、(自分の時はそうだった)それは間違いだと思う。実際に自分も感じたし、同級生に聞いてもそうだったが、大企業ほど表と裏があり、働いていても価値観が感じられなかったと思う。転職するときに職業安定所に行って、いくつかの会社を訪問したが、小さな会社で入社したくなるような会社がいくつもありました。今、就職難の時代ですから、学生さんたちはなおのこと、企業名や、大きさにとらわれずに、仕事を選んだ方が良いと思います。
- ・それから会社へは入ったら大卒、短大卒、高卒などは関係ありません。入社してからどれだけ頑張るかそれだけだと思います。
- // *・私は、浜松ポリテクカレッジの旧生産機械の女性卒業生第一号です。当初、学校側も先生方も私ともまどうことばかりで大変御迷惑をおかけしました。入学してすぐ右手の親指をドリルで切り3針縫ってしまい「一番ケガをさせてはいけなかったのに」と先生方がとっても心配され自分の不注意のケガなのにと心苦しく退学も考えましたが、同級生の方々が(28名)さりげないやさしさに助けてもらいました。実習も回りの人たちが助けてくれたおかげで無事卒業出来たと思っています。今も、(変な話し両親共)よく学校へ遊びに行き、私には父親(口うるさいのが少し玉にキズです)が四人もいる様なものです。今年の春結婚をしましたが仕事はしていた方がいいという先生方の意見もあり自営は手伝わず、外で働いています。仕事場の不満話も快く聞いてくれ、仕事の不満話しも心よく聞いてくれ私の良きアドバイザーとなってもらっています。
- 卒業して良かったと思っています。
- // *・昔からの教育のみでなく、世の中の技術の進歩に少しでも近づいた教育を行い、社会に出ても学校でまなんで来た事とのギャップを感じさせない学校教育を望みます。
- // *・私が入学したころは設備もあまりなかったし、水曜日と土曜日の午後は休校だったのに、今は設備もしっかりしていてとても環境が良いと思うので、これからの生徒のためにより良い学校生活ができるようにしてやったら、と思います。
- // *・最近の訓大のカリキュラムに一言
私が通っていたころの訓大は(岐阜職短大 生産機械科)授業時間の大半が現場での作業実習でした。とにかく機械に多くの時間ふれて、体で覚えるという教育方法は、私が今の会社に入った時の基礎となり、今でも大いに役立っています。しかし、現在の授業内容では一般教養学科が増え、その分、実習時間がかなり減ってしまったとききました。訓大は即戦力の育成がモットーではなかったのか、現場で役に立つのは、机上の勉強も大切だけど体で覚える事の方がもっと大事ではないのか、一度お考えいただきたい。

S63 *・体力あるのみ。

// *・県外出身者のUターンにもっと協力して欲しい。

// *・私が職訓短大を卒業して、社会人となり今年で7年目になろうとしています。この7年の間で職訓短大の卒業生であり、社会人として感じたことを何点か記したいと思います。

まず、企業への就職活動若しくは就職直後に気付いた点は、

1) 企業により職訓短大への待遇がまちまちである。某企業では四年生大学と同等の扱いであり、また、一方では民間の専門学校と同様に高卒扱いというように待遇が違います。例えば、私が勤めている日立製作所系列某会社では高卒扱いとなります。

その原因としては、職訓短大が労働省の管轄であり、文部省認定となっていないということが理由とされているようであります。ちなみに高専は待遇の上で学歴として認められています。

2) 企業が求人票を出す学校としての順位が低い。景気が良く学生側の売り手市場の場合は多分に漏れず就職状況は良いのですが、しかし、一転不況の年になると求人者の優先順位が低いいため、真っ先に求人を切られる様に感じます。その原因としては、下記の2点があると思います。

第一に企業求人担当への知名度が低い。

第二に学生のレベルが現に低い場合がある。但し、職訓短大のカリキュラムは4年制大学のカリキュラムと比較したことは有りませんが、実務上特に不都合はないので同程度のカリキュラムであり、後は学生本人の問題であると思います。現に現在私が勤務している会社において気付いた点は、

イ) 会社内で待遇上学歴が認められていない。企業内での学歴に対する評価基準は学力・実務能力ではなく、あくまでも企業側にとっての主観的な学歴です。たとえば、学歴としては高卒扱いであるが、企業内教育機関への導入試験を薦められます。(この教育機関は職訓短大と比較してレベル的に多少高いが、ほぼ同等とのことで、この教育機関を卒業すると高専レベルの学歴となります。

ロ) 実務上、四年制大学に対して劣る点はない。現在、四年制大学の同僚と共に仕事をしていますが、専門分野で劣っていると感じたことは殆どありません。なお与えられる仕事のレベルは学歴には殆ど関係無く、上司の評価及び実務上の実績に依るところが大きくなります。つまり実務上は認めているがそれに見合った待遇になっていないというのが現状です。

以上、現在私が置かれている立場についての事柄でしたが、各企業に依り状況は違うと思いますが、多少なり本調査、就職活動の参考になれば幸いです。

// *・今回の調査を回答している時に感じた事を多少意見、感想を致したいと思います。私は現在の仕事については、短大で学んだ内容とは全くと言っていい程関係のない職種に従事していますが。卒業後の職場には大変将来の希望を感じて就職致しました。しかしながら、仕事の内容がまったく最初の話と違いすぎ、やる気が薄れていくのを感じました。就職というものは、自分の希望する仕事になかなかつけないものですが、もう少し就職する立場になって考えていただきたいと思います。短大での2年間はまったく意味がなかったとは思いますが、何の為に学習して将来どのようにになりたいのか、具体的に学校側と生徒側で入学当時から話し合ったり、いろいろな職業を見学に行くなどの自分の目で見るような活動も取り組んでもらえたら、もっと短大での2年間の勉強等も力が入り、内容のあるものになると思います。勝手なことばかり書きましたが、今後の短大の発展を心から祈っています。

H1 *・幅広く勉強し、その中で1つ自分のやりたいことをみつけて、その自分でやりたいことを深く勉強していくと、社会に出て行くどんどん知識が高くなり会社でもトップクラスになるのもまちがいないと思います。

H3 *・職訓短大のカリキュラムは専門分野が多いので、四大の一般教養が多いカリキュラムとは違い、二年間でかなりの専門知識をつけることができると思う。専門知識については四大にひけをとらないと思う。また後輩への助言とし、CADやNCの授業を大切にほしい。私はまだドラフターで図面を書いているが、もう2、3年の内に私もCADを使わなくてはならなくなると思う。

// *・このようなアンケート調査は毎年卒業生全員にやってもいいと思う。

H3 *・職訓短大の場合、一般私立大学に比べて実験・実習等の、自分の手を動かし、体で学ぶ点が多い。そのため、卒業後もそれらが身に付いている（私立大等では、聞く事で済ませる事が多く、卒業後は記憶に残らず、結果的に何も身に付いていない部分が多い）為、実際企業に入った後、役立っている事が多い。ヘタな私立大を出た人間より、よっぽど使いものになっているのは確かです。

// *・期間が短すぎて仕事に役立つのが非常に中途半端であると思う。全て4年制にして学ばないと会社であまり役立たない。会社側としては専門家としてみるため、ある程度すんなりわからないと（自分の分野）苦勞する。（高卒の人とはみないし、どちらかといえば、大卒と一緒にされるため）
・また、キャンパスの設備を充実させ（大学に近づくように）生徒たちの認識をはっきりさせて一般の人にも知られる大学にする努力がほしい。（学校を知らない人が多すぎる→高専と間違えられる）
・授業料はなるべく安く努力してほしい。

// *・私が学校を卒業して就職して感じた事は、学校の授業内容で学習や実験がもう少し多くてもよかったのではないかと感じた。実際就職すると自分に関係のないことは覚えようとしないうと思う。だから実習や実験などを通して自分自身の知識を広げることや、広い範囲のことについて学生の中に学ぶべきだと思う。仕事をする上で、力学などの教養は大切なものだけでも、就職してから勉強していてもおそくはないと思う。だから、学生の時にしか経験できないようなことをする授業内容をもっとふやすべきだと思う。

? *・まず一番は、スポーツなどをして体力をつけた方がよいと思う。
・年をとってくると、おぼえるのがたいへんなので、若い学生のうちに、基礎的な知識を身につけて、就職してもこまらないようにしてもらいたい。
・学生のうちは、長期的な休み（夏休み）などがあって時間があるので、いっぱいたのしいことも、やりたかったこともやっておいた方がよいと思う。

? *・学校名がながく、あまり社会に知られていないので、もう少しアピールをするべきだ。
・2年間の短大を3年間にすれば、特殊な学校ということで、また短大とは違った学校の見方がされると思う。

? *・親の希望で生産機械科へ入りましたが、情報学科を受けていればと残念に思っています。自ら望んで学ぶこれが第一と思います。

* 機械関係科（生産技術科）

H3 *・後輩たちよ、授業はちゃんと受ける！返事するだけが授業じゃない。食堂でのジュースもおいしいが、借りたお金はちゃんと返せ。パチンコ打つなら昼休憩、勝負の常ならスロットにかぎる。授業料安くても使いこむとあとがたいへん、つまり生涯勉強だということだ。

// *・高専と比べて技術や知識はほとんどかわりはないと思うが、会社側の扱いは高専卒のほうがよくみられてしまうので非常にくやしい。

// *・学校名をかえるのはどうかなと感じました。

// *・2年間という時間の中で、すべての教科をこなすには、少し大変なカリキュラムだったと思うし、むずかしすぎて理解できなかったことも多かったのも、もっと社会に出て役に立つ様な、技術や知識を高めていくための教科（実習）の時間を増やし、わかりやすい授業をしてもらいたいと思う。
・後輩たちへの助言としては、この学校で学んだ知識や技術だけではなく、友に学んだ仲間たちとの出会いも又、一生の財産となると思うので、学業面だけではなく、学友たちとの交流も大切にしていってほしいと思う。

H3 *・学習するにあたって自分は何を得たいか、何をしたいか具体的に決めて取り組んでほしいと思います。
自分の場合職訓短大に入学した理由として、ただ機械的な事（例えば：自動車やオートバイ等）に興味を持っただけで、学習内容学習方針等、また将来自分は何がやりたいのかを全く決めずに入学しました。そして、学習していく上で自分のやりたい事を決めれば良いと安易な気持ちで生活を送っていった結果、何一つ具体的に何がやりたいのかを決める事なく、あっという間に2年間の月日が流れ去りました。ただ残っていたのは入学した動機だけでした。何が言いたいかというと、現在の職業内容での知識は訓練短大でしっかりと身につけていればもっと仕事ははかどり、そして楽しくできたと思います。現在の自分は訓練短大での教本を片手に日夜努力をしています。そんな自分がくやしいです。皆さんもこんな自分にはならない様、常に具体的な目標を持ち学習に取り組んでほしいと思います。

// *・与えられる仕事内容は学卒（4年制大学、工業高等専門学校）と同じです。しかし、会社側の扱いは三流、四流女子短大生と同じなのには大変がっかりさせられます。

// *・私は職訓短大を出た事を大変うれしく思っている。それは社会に出て会社（板金機械メーカー）に入った時に、すでに同期の者と比べ一歩も二歩も進んでいたからである。職訓で学んだ技術、知識が入社した時にすでに役にたっていた。これは私にとってとても良かったことである。
・しかし、これは自分の意見ではあるが、職訓の教育の中でもっともっと先端技術を導入して教育するべきではないだろうか？基礎技術もちろん必要ではあるが、私が短大にいた時（平成～2）にある機械は、現在では考えられないくらい古い物がたくさんある。最先端の機械を導入し、現社会に対応できる人物を育ててほしいと思うし、又私は今レーザー関係の機械のメンテナンスや販売等をしているが、レーザー（CO₂-Yag）等現在の板金はあたりまえの様にレーザーを使っているといった所がある。こうした最先端技術の教育の対応がこれから社会に出て行く職訓短大の学生が、外の者に対して一、二歩もリードし職場の要の人物になるのではないだろうか？

// *・もう一度職訓短大時代へもどりたい。

// *・このアンケートをもとにさらに良い勉強が出来る学校として発展をして行けば、うれしい事だと思います。

// *・短期大学である為か、クラブ活動などに私自身あまり力が入れられなくて残念に今感じております。
在校生の方々には勉強だけでなく、スポーツや文化活動にもがんばってほしいと思います。

// *・イメージが悪く、高校のときの部活の先生にも専門学校に行ったと思われている。

// *・絶対に将来役に立つカリキュラムなのでがんばって下さい。

* 機械関係科（産業機械科）

H5 *・あまり学校の名前を変えないでほしい。

H6 *・私は入学する前に他の人々より『大学は遊ぶ所』という事を聞かされていたので楽しみに入学したところ、カリキュラム的に遊びはおろか、アルバイトさえもままならない状況でした。そこで私はアルバイトと学校をりょう立させようとし、結局2年も留年する事となりました。しかし、2年留年したおかげで他の卒業生よりも、よりふかく内容を理解していると思います。今学校で習った事が役に立っています。よくを言うならば資格をもっと取れるようにしてほしい。又、もっと世の中に大学校の事を知ってもらいたい。専門学校とは一味二味も違うという事を知ってもらいたいです。

- ・今の会社では短大という事で4大生よりも給料が2万円安いですが。入学するのにレベルの低い（短期大学校よりも）4大の人よりも安いので私はくやしいです。苦勞して入学して、苦勞して卒業したにもかかわらず、楽しく遊んで4大を卒業した人よりも給料が安いなんてくやしいです。知識的には私の方がすぐれ、単位的にも4大生が130～145で私どもは178（私は留年とカリキュラム変この為200単位）というように私共の方がすぐれているのに私は今とてもくやしくてたまりません。2万円の差額を縮めることは簡単なことではありません。しかし、私は追い越すことを目標に今の会社で頑張りたいと考えます。又、私たちの学校の名を広める為にも頑張りたいと考えています。短大生ということもあり世間の目はきびしいです。なんとかして、皆に分かってもらいたいです。又分かってもらえるようにして下さい。私からのお願いです。

* 機械関係科（生産システム科）

- H3 *・自分は職訓短大に行って本当に良かったと感じている者です。やる気さえあれば自主的に様々な実習実験が出来、御指導いただいた先生方も素晴らしい方々でしたから。
- ・ただ2年間と言う期間は、カリキュラムをこなすのはもちろん、自主的に自らの知識・技能を深めるのには短すぎると思われます。一回生後期、二回生前期に行われる機械、電子電気実験は、基礎的な知識を得る為だけではなく、勉強をすると言う事を学ぶ上で大変な意味があり、必要な単位だと認めています。しかし、その為時間が不足し、ゆとりのある学習を行うには少々無理があるように思われます。よって、あと一年間あれば卒業するまでに納得の出来る勉強が行えると思います。もちろんこれは意欲のある学生に限った事です…。
 - ・自分は卒業当初は航空会社でメカニックをしていましたが満足できなくなり、現在は自動二輪の開発、改造、部品の製造を行っている会社に転職しました。これがどういった結果になるかは自分次第ですが、卒業される方にも、自分の夢や希望があるならば是非それにかけてみて欲しいと言うことです。最後に生意気な事を書き失礼しました。これにて終わらせて頂きます。

* 金属関係科（金属成形科）

- S54 *・私は第4期の卒業であり、大学校の知名度も低く、おりからの就職難であった為、就職が大変だった。より一層の就職相談の充実を望みます。

// *・卒業して早15年がたちました。今になって考えてみると静岡のいなから上京して生活したことは、良きにつけ悪きにつけ人生のための勉強になりました。ただ残念なことは、あの頃の自分にはこれになるんだという目的があって勉強したんじゃないかったという事が残念です。今くらいならばもっと勉強もいっしょうけんめいしていたと思います。今では、自分で構習試験の代金を払って勉強しています。こんな事ならあのころやっておけばとくやみます。今思う事は、学校に入る前に仕事を見つけて、目標を定めてから学校に入ればベストだったのと思われれます。ともあれ、いまとなっては前を見て仕事をしていくしかありません。またいろいろなアドバイスや人の紹介などよろしく願いいたします。

- S57 *・私は新潟県から富山県へと進みました。なかなか母校への訪問は出来ませんが、今思うと先生の事と一緒に学んだ・遊んだ仲間の人達が非常に思い出されます。そしてその学校がどう変わったか見てみたいものです。社会人となって十数年が過ぎ、これまでは教えられる立場だったのですが、後輩たちを教える立場に変わろうとしています。教えるという事は基本が大切だと思います。そして自分もまだまだ勉強していかなければ、教えられるません。その人の「能力が良い」という事は、常に発展していく、指導が出来る、明るいという事だと思います。向上する為に、チャレンジしていく気持ちだと考えます。このような人間を、これからも育ててもらいたいと希望します。

// *・技術はどんどん進みます。基本をたいせつに。

- S60 *・こういった卒業した人との意見交流はもっと必要と思います。又学校の評価、人の評価は各個人の考えであると考えられると思います。学校としても設備の向上はもちろんのこと、人との交流・情報・信頼が出来ることを期待します。研修研究センター開発研究部の活躍をお祈りします。
- // *・一般教養も大切だと思うが、社会に出て役に立たないことよりも、役に立つ専門的なことをもっと増やした方がよいと思う。
- // *・私がいた金属成形科のイメージで言うと、実習実験に比重をおいたカリキュラムは中々良かったと思います。理論は大事だが自分の手で実際にやった事はけっこう自分の中にイメージとして残っているものです。今の仕事で言えば、自動化の世の中ですのでもっと製造業での生産技術的な事もあれば良かったと思う。
- ・順送プレスで出来る製品（形状）
 - ・単発プレスでしか出来ない製品
 - ・工程
 - ・実際の製品での加工性（成形性）
 - ・ロボット溶接での実習
 - ・ e t c
- これらを実習でもっと体験出来たら、今思うと良い気がする。より企業が求める学生育成を行い、さらに学校知名度も上げる様がんばって下さい。ちなみに校名に開発という言葉を入れたのはモダンでグーです。
- // *・学校への入学時に、短期大学校としての資格が卒業後にとれると説明を受けていたが、実際、卒業して各種資格を受けようとしても、短期大学の卒業と認めてもらえず、結局高等学校の卒業扱いになる。だから、学歴のいる資格を受験する時には、良く確認しなければならない。
- // *・就職先の仕事の内容と専門学科で学習した事が重複していれば、教科書、ノート、レポートなどは非常に参考になると思うので、すてないで保管していればよいと思います。
- // *・職訓短大を卒業した多くの人々は文部省の理工系4年制・短大を卒業した技術者に勝るとも劣らないと今尚信じております。今後も短期大学校の発展を願っております。又、職訓短大の卒業生とし、誇りを持って仕事をしていきたい所存です。微力ではございますが、このようなアンケート等ありましたら後々も協力致しますので、遠慮なく申し付け下さい。
- // *・現在働いていてこういう教育機関で学べたという事は、本当に恵まれていたと思っています。ただ学校教育について私なりに思いますならば、専門技術技能訓練教育がどうしても中心になると思いますので、あえて教育の中に専門にかかわらず、豊かな人間性を育てる分野もじっくり取り入れることができれば、もっとすばらしくはないかと思っています。
- // * 1. 学校存在を高校にアピールしても良いと思う。
2. 学校名を改名しましたが、もう少し若者向けの名前にしたほうが良かったと思います。
3. 企業での技術の進歩についていけるように、学校と企業とで話し合いをして講師を呼んで授業を受けさせると思う。
- // *・私は職短を卒業後、国立大学へ再入学しました。本来ならば、短大で取得した単位の内いくつかは認定してもらえるということでしたが、結局労働省との省庁の違いにより単位を認定してもらえませんでした。今後は各省庁の間で話し合いをしてもらい、このようなことがなくなるようにしてほしい。
- S61 *・今の変化の激しい時代に必要（絶体）とされる人材を育成してほしい。それも短期間で学費も安いので特に今後期待しています。本人自身の問題はありますが、人生において本人が卒業して入学してよかったと思うような学校を作っていってほしい。

- S62 *・企業によっては文部省以外の学校の為、学歴差別がある。これは、学校側および労働省がもっと企業にアピールをする必要があると思う。せっかく学んだことが役立てないことはもちろん、高卒として働くことは、職訓短大が社会認知されていないことであり、とても残念であります。後輩たちへもっと大きな道が開けることを願います。
- S63 *・現在の職業は、職訓短大で学んだ事とは違ったものですが、転職前の仕事では大変役立ちました。決して職訓短大で学習した事が、そのまま仕事の中で通用するという事ではなく、新たに仕事に就く時に基礎的な専門知識が役に立ち、戸惑いが少なくてすみ、後々の仕事にもつながってくると思います。現在、多くの企業でも、教育、訓練などが行われていると言われていますが、現実いろいろな問題などもあり、限られた人材、時間などの制限があり、なかなか企業の中での学習は難しいと思われます。
- ・職訓短大での設備は、かなり実践的な、高度な設備であると思います。なので、この2年間を無駄にしない様に、いろんな事に興味を持ち、頑張っって欲しいと思います。
- // *・現在、資格について非常に関心を示し、今も励んでいます。資格基準に私が卒業した短期大学校では、1次試験免除がない資格が多にあります。（職業能力開発大学校（4年制）であるならば、第1次試験は免除です）このことから、今後他の分野でも学校で取得した技術と経験を生かしたいため、短期大学校でも一般教養の充実と3年制にして欲しいと思います。
- 上記の資格基準は（技術士1次試験、不動産鑑定士1次試験等）、また、名称が変わり以前よりは良いと思いますが、最高4文字（+）大学校（例）能力開発大学校にしたらしは知名度が上がりますし、場所を示す（例）能力開発大学校東京校とした方がよいのではないですか。今、現在職業という名称は、昔をひきずっているようで、良い印象はないです。是非御検討してください。
- 最後に本校を卒業をして7年、社会にも溶け込み、様々な事を経験し、これからも経験していくと思いますが、諸先生方、後輩方々頑張ってください。（職業）能力開発大学校開発研究部第二開発研究室のスタッフに感謝いたします。
- 今後も皆様の御活やくを祈りつつ、乱筆であります。終わらせたいと思います。
- 平成6年7月31日
- // *・不況で就職難と世間では言っていますが、あきらめずにがんばって下さい！
- // *・学校名が職訓短大というていこう感があったが、今は職業能力開発短期大学校という一般の人にはちょっとなじめない名前になってしまったと思う。労働省の学校というのはわかるが、知らない人が多くとまだ職訓のイメージがのこっているため反応があまりよくないと思います。
- // *・私は社会人になって六年目です。私が勤務していた会社がH6.2に倒産しました。一体いままでの自分の努力はなんだったのかと思いました。結して、私の選択が間違っていたとは思いたくありません。勤務中には技能試験も2個取得しました。今の私にはその事が一番のはげみなのです。今の世間は大変不安定なので、この先にもどうなるかがわからないので不安ですが、自分の気持ちをしっかりとやってやるしかないと思います。後輩たちもこんな様な事にもめげないような社会や上司の方から求められる人材になって下さい。
- // *・学校の知名度が低いので卒業生の能力をなかなか評価してくれない。（特に大企業）広報活動にももう少し力を入ると良いと思う。
- // *・私は普通科からの進学でしたので最初はとまどい悩みましたが、卒業後社会に出て非常に職訓短大を出て良かったと思いました。もし、高校卒業後そのまま社会に出ていたら、専門的な知識もわからず職を転々としていたと思います。ただカリキュラムが過密で、他の短大と比べ色々な意味で生活にゆとりがなく大変でした。もう少し長い期間で勉強できればと学生時代から考えていました。しかし、学生時代はつらいことも有りましたが、今ではそのことが大変役に立っています。本当に心から職訓短大を卒業して良かったと、この不景気の世の中で思っています。
- これからも職訓短大が良くなっていくことを心から希望しています。

- S63 *・「学校へ」については、社会に出ると、会社に入ってみてわかった事です、学歴というのがものすごくひびきます。職短は2年制なので、4年制大学にはとても、よっぽどのことがない限り、勝つことができません。職短も是非4年制にすべきだと思います。
- ・「後輩たちへ」については、ぜひともリーダーシップをとれるような、自分よりも弱い人間には思いやりのもてる、本当の意味での強い人間になることをすすめます。そうすればいろんな所でみとめてもらえて、おのずとしあわせな生活がおくれると思います。それから、夢をもってそれにむかって、実現できるように努力すべきだと思います。夢は自分の手でつかむもの、運命は自分で変えていくものだと思えます。
- 職短を今後良い学校にしていく上で、このようなアンケートを行うことは大いにけっこうな事だと思います。卒業生のためにも、もっと良いレベルの高い学校にしていって下さい！
- // *・私は普通の文部省系四年生大学も行ききましたので、両者の比較をしますと、四年生大学に比べ職訓短大での教育は短期間でとても身につく実用的であり良いと思うのだが、やはり会社側からの扱いが、四年生大学卒業生はおろか短大卒業生よりも給料、役職全てにおいて入社時から差がつけられた。私は他の四年生大学卒業生に仕事では決して引けをとっていないと思っている。現在職訓短大に通っている、或いはこれから入学する学生にこういう思いをさせない様、職訓短大の知名度・イメージアップを行ってほしいと思います。
- // *・後輩たちには、卒業後は校名を傷つけないよう社会に飛び立ってほしいと思います。それと社会に出ても、このアンケートの中にでも出ていた必ず役に立って行くはずで。
- // *・私の場合、工業高校を卒業後職業訓練校（静岡・無線通信科）を終了して、一担就職したのち都合により職業訓練短大へ入学しました。（S61年）そのころはまだ、入学してくる学生は私のような、元社会人や工業高校卒業生などいろいろな者が多く、授業も実習を中心としたものが多く、現在の仕事にも非常に役立つ事が多いです。しかし、最近の傾向では普通高校卒業生が多く、内容も一般の短期大学（文部省系）と変わらなくなってきていると聞いております。職業能力開発短大は、やはり、労働省の味を出した学校にしてほしいと思います。つまり、机上中心でなく、実際に役立つ授業を行ってほしいと思います。実習はもちろんのこと、安全衛生などについても重点を置いていただきたい。今の若い人たちを見ると、確かに能力はもっているのですが、技能や安全といったものに何か物足りないさを感じます。『やっぱり、職業能力開発短大を出て来た人は、いい仕事をするなあ。』と言われるような、学校にしてほしいと思います。今後も、ますますの短大、及び大学校の発展と御活躍をお祈り申し上げます。
- ・「能力開発セミナー」なども積極的に行ってください。
- // *・いつも郵便を頂き有難うございます。私は小平の職短に3年も通して頂きました。授業の成績はとても悪かったのですが、先生や友達に勉強だけでなく、人生の生き方や思いやりの大切さを学びました。現在は世田谷で役所、民間の建築の仕事に従事しておりますが、学校時代は金属成形科（現在はない）にいましたのであまり知識的には学校時代のことは役立ちませんが、他の友だちも色々な職場にいますので、連絡をもって苦難にも負けかつよう、お互いに励ましあってがんばっています。いつも本当に有難うございます。
- ? *・私は2年間プラス1年聴講生として自分の学びたかった他の科を学び大変今仕事に役立っている。科のわくにとらわれず週に1時間でも自分の好きな科目を学べる様な形にしたら良いと思う。又ある程度遊び心、好き心で何でも自由にやってみようと思い、又実現できる体制になったらいいと思う。岐阜の〇〇〇〇〇先生は、1年色々自由に自分の研究をさせて頂けました。このような先生が多くなれば必ず学校は学校はレベルUP出来ると思います。私にとってこの1年で大きく変わる事が出来たし、学ぶことが多かった。
- ? *・資格をたくさん取るように、また取れるようにしてほしい。

* 金属関係科（金属科）

- ？ * ・高校生の年令で将来どのような職業につくのか、又つきたいのかはわからないでしょう！つまり、専門的な技術を身につけたとしても、それがかならずとも役に立つとはかぎらない。（転職など）社会にでてどれだけの“ヤリガイ”をみつけ、それと向かいどうするのか？どうしなければならないのかを考えなければ（普通の人）で終わってしまう。運半分、実力半分の社会の中で、どこまで自己ケイハツが出来るかが重要だと思う。どのような学校を卒業したかはあまり関係ないのでは？

* 自動車関係科（自動車科）

- S51 * ・当時、まだ職業訓練大学校付属短期学部という名称で発足した学校も時代の流れで現在の名に変わり、又授業の内容も各科によりだいぶ変わったのではないかと思います。実践技術者の養成が目的でありましたが、現在も同じ目的の方針でしょうか。

私自身は、ディーラーの整備工場に就職しましたが、実践技術者としての職域はありませんでした。職種によりますが、あまりその域はないように思われます。技術者としては一般大学の工学系があり、技能者としては通常の専門学校があります。現在、損害保険会社の自動車事故に係わる、損害調査（見積）を行うアジャスターの職についていますが、車に関しては板金、塗装が主な部位を占めております。この職は昇級試験があり、工学や金属材料、自動車工学等が出題内容にあり、学校での勉強が役立ちました。実践技術者としての職としてはその範囲にあると思います。

現在、第二次産業としては、コンピュータ化、機械化され、熟練工を必要としない産業になっているのではないのでしょうか。今後、社会や産業の変化に対応すべく、学校の役割、学校の発展を期待します。

- S54 * ・なにもない。人生の何十年かの2年間を短期大学校で学べたのもいい経験かと思えます。手先も少しは器用になったかもしれないし、学校で学んだことを少しでも応用出来ているかもしれない。

- S60 * ・もっと時代に合った設備や実習内容で教育したほうが良い様に思う。

// * ・私の場合、自動車科で学び国家二級整備士資格を取得した。他の私立校と比べ授業料が格段に安く、授業内容も充実していたと卒業してから思う次第である。

// * ・岐阜職訓短大から自動車科がなくなり、ちょっとさみしい気持ちがありますが、短大が開校して10年ぐらいたちましたが、最初は、一般の人から失業した人がいく学校とまちがわれたりしました。名前（校名）も変更になったことだし、もっとこの学校はいい学校なんだよという（技術が身につく）というアピールをしてもよいと思います。

・それと、授業の中にとり入れてほしいことがあります。現在行っているかもしれませんが、2年生ではちょっとおそいので、1年生の終わりごろに各科全員がバスなので、それぞれ関係のある企業などの工場見学を行うことや、卒業生を呼んで自分の職業について、在校生といろいろと話合うこともあったほうが良いのではと思います。

// * ・職短に入るのを決めるのは16から18才位の時で、人生について明確なビジョンを持っている人はそんなにはいないと思う。専門知識を身につけるための学校である事は判っているが、もう少し一般教養にも力をいれて、もし自分の選択が「違う」と思った時には修正できる様（つぶしがきくよう）してやってほしいと思う。幸い自分が入った岐阜職短の自動車科は自動車という総合的な知識（電気、力学、材料、その他）教えていただくことが出来たので、数回の転職にもかかわらず、何かの役に立っている。

・現在学んでいる人とこれから入学しようかという人に一言、専門家も広い視野は必要である。但し、自分のすべきことが出来てからの話ではあるが。

- S60 *・職訓短大で、ブレーキ分解等勉強しに行ったが、実習車が古く分解したい車がなく、仕方なく帰ったとの話も聞いています。これはその当時のことであって現在はどうなっているのかは知りません。このような体験を後輩にはさせたくないと思っています。はっきりいって非常にはずかしい、屈じょく的なことでした。こんな体験がありましたので、入学とか特にすすめたくはありません。現在の様子はわかりません。過去よりよくなっているのでしたら、この限りではありませんが…。
- S62 *・社会的に高卒同様の扱いを受けてしまうところがつらい。
- S63 *・本当に自分がその分野が好きなら、他の私立大学や専門学校よりも人数も少ないし授業料も安く、他にいろいろな内容が勉強できるのでとてもよいと思います。
- ・学校側に言うなら、決して人数は増やさず、今の低人数制のままで、いろんな勉強をさせてやる方が、社会に出て役立つと思います。これからの発達されると思われるいろんな分野の学科にきりかえて、もっともっと技術者を増やして欲しいと思います。
 - ・私はこの学校を出てとてもよかったと思っています。
- // *・国立でも短大は短大、私立でも4大は4大、むなしくなります。
- // *・自動車科がないのはおかしい。
- // *・私が卒業しました浜松職業訓練短期大学校自動車科は、現在は校名も改名し、アカデミックなイメージが感じられ、今では校舎も一部改築され、たいへん卒業生として誇りを持っています。しかし、残念なことに自動車科は現在存在せず、別な名称に変わっています。しかも私たちが目標としていた自動車整備工の2級免許の資格も今では得られないと聞いています。アカデミックな研究に力を入れすぎて、基本的な技術の習得がなされないのは非常に残念な事と言えます。訓練短大の良い面は技術を身につけ、単なる技能講習に終えることなく、学術的な研究がされていたことだと思います。これからも素晴らしい発展を続けていくことを期待しております。
- // *・会社に入ると仕事だけになってしまうので、学生の時だけしかできない実習、実験の時間を増やしてほしい。一般教養科目はテストのためだけで今となってはなんのためなのかと思う。
- // *・自分は自動車科を卒業し、整備士として4年間仕事をしましたが、勤務先がディーラーということもあり、同じ事業所内での職種間移動により営業への配置転換となりました。このようなことになっている人が他にも数多くいると思いますが、学校で習ったことは、必ず役立ちますので、後輩たちもがんばって下さい。
- // *・私の通っていた京都職訓は卒業後、自動車科がなくなりそれ以来は学祭へも出向かなくなりました。お世話になった先生たちも転々と地方へ転勤となりさみしく思っております。その面を考慮して頂き、同窓会活動を短大側でもっと積極的にとりくんで頂きたいと願います。
- // *・短大を卒業した時に市農協は募集がなかったためディーラーへ入社したが、時間が長い上きびしいので自分の自由な研究とか休養、又遊ぶ間もなかったし、家で少々農業をしているため休みもほしかったので、一年後徳島市農協へ入り自動車整備士としての専門で仕事は一手に引き上げた感じはありますが、組合員様から信頼され大切にいただいています。希望どうりの仕事で、つねに油にまみれています。家の農作業とのかねあいも便利になり、よろこんでいます。
- // *・職訓短大のカリキュラムは充実していたと思う。実習、実技の時間がもう少し多い方がよかったと思う。(科により差があると思うが)
- // *・最近の学校はコンピュータの教育学校ばかり多くて、職人を育てる学校(職訓)のような学校が少なすぎる。もっと手で?作、修理をするような職人をそだててもよいと思う。

- S63 *・私は自動車科を卒業したのですが、現在はもうなくなっているという事で参考にならないかもしれませんが、短大で受けた授業の中で、資格を取るためのものは資格を取る為に変役に立ちましたが、内燃機関車等の専門的なものは、ほとんど役に立ったとは思えません。又一般授業等も必要あったかと思えます。又実際就職した際に、ほとんど短大での授業は役に立たず、資格は持っているものの仕事では役に立たないということで困ってしまいました。
- 2年間もあるので一般授業、専門的な授業をやめ、資格の為の授業と、実作業に役立つものにして頂ければ、卒業した時に短大を出てよかったと思うと思います。
- // *・今から思えば2年間というのは、長いようで短かったように思う。あれもこれもやったと思えば長いように感じるし、でもその1つ1つについて深く学習したかといえそうでもないし、そう思えば短い間にいろいろやったな、という感じで、平たくいえば広く浅くやったなというのが正直な感想です。そういうふうに言えばあまり印象がよくないように聞こえるかもしれませんが、自分としてはそういうふうには思っています。たとえば自分が仕事をしていて、ああこれは習ったことがあるな、と思い出してその仕事が終わったあとで本を読み返して、なるほどと思ったことが何度もあります。そういう面から見ると、自分にはプラスになっていると思います。でもそれも個人差があるので、私のような人ばかりでないと思いますけど。国の管轄だから授業料が非常に安いというのも私にとってはありがたかったです。普通の4年制大学に行こうか、職訓短大にしようか迷いましたが、今から考えれば、これで良かったと心の底から思っています。これからも良き技術者をたくさん育ててください。
- // *・最近の若い人達は自己の意見がしっかりしていると思うのであまり助言等というものは必要ではないと思うのだが、成功すればそれでよいし、仮に思わしくなくともレールというものを自己で敷いたなら後悔することもありないと思うし、人に迷惑をかけてもよいと思う。営業の人とかはそれではよくないとしても、ハメをはずしすぎずに失望のないようにすれば、おのずと道はひらけてくるものではないでしょうか。スポーツをするのもよいし（体は必要）勉強するのもよいし（頭脳は必要）、集中力を増加させればよいでしょう。結局の所心身健康で普通にしていれば、普通の人生が送れるのではないのでしょうか。
- // *・自分は日産のディーラーで自動車整備の業務に就いておりますが、実際の業務内容は在学中の授業内容とはかなり異なっておりますので、学校を卒業したからと言って即戦力になると言ったのではない様に思います。しかし自動車の構造や整備に関する基礎知識は在学中に十分習得できると思われます。同僚等ともよく話している事ですが、あまり詳しい所まで入りこんでも素人の学生に分かる様なものでもないで、それよりももっと基礎的な部分を徹底的に教える様にしてはどうでしょうか。
- // *・今、現在、将来について考えています。できれば今の知識、経験を基に自分自身を高めながら、他の人に指導していく仕事等、やってみたいと思っています。その方法や資料等ありましたらお教え願えれば幸いです。
- ? *・約10年前に岡山職訓短大に入学して、2年間自動車科において勉強させていただきました。（現在自動車科は内とか）2年間はとても短く、もう少し時間があればと思いました。ただ就職して、いざ実践となると、2年間で学習した法規等は変役に立ちましたが（若干頭でっかちでは有りましたが）技術的には全くと言って良い程、現実とのギャップが大きく、レベル的には全くの素人の同期入社の人と変わりはありませんでした。基礎的な技術の実習等は身に付きましたが、今から振り返れば国家資格取得の早道的に同行の存在を感じています。
- ・現在の学校の様子、学生の様子等は分かりませんが、自分が就学していた当時は、他の大学、短大との交流は全く無く（他の学校→周辺にあるもの）文部省管轄と労働省管轄の違いで他の学校などに認識されていないからか？と皆言っていました。
 - ・最後に、学校には技術的には外部（現場等で働いておられる）人等にリアルタイムな技術の講習（卒業と同時に会社の戦力になれる様に）をして欲しいと思います。（すでにされていれば良いのですが）学生の皆さんには、2年間（短大の場合）はとても早く過ぎてしまいます。頑張っって有意義な年間、人生の一部にして欲しいと思います。

- ？ ＊・時代の流れは早く、自分自身も流れによって変化していかなければなりません。資格とらわれず視野を広くもってください。目標は必ずもってください。それがクリアされれば次の目標のクリアにむけてがんばってください。

* 自動車関係科（エネルギー機械科）

- H3 ＊・カリキュラムの内容、学生の意識等を考えると一般的な2年制短期教育と同等の評価からの人事や給与面での不満を感じる人もいると思う。（条件的な面もちろんあるが、仕事内容などにものたりなさを感じることもあるだろう）学校側との協力で企業の理解のレベルを高めていく必要が有ると思う。
- // ＊・入社して4年目ですがいまだに壁にぶつかっています。でもやるっきゃないんです。プライドもあるしお金も欲しいし。社会に出て失敗があるとしたら、体をこわすことです。私も昨年腰をいためました。100%を出そうとしていためました。社会に出て、いつも100%を出せるわけがありません。目標は100%、でも無理だけはせずガンバッテ下さい。
- // ＊・就職に際し、自分の希望する職場（職種）に配属される可能性は低い。故に意欲、やり甲斐が失われる事もままある事であるが、しかし、それも一つの学習であると考えれば、それなりには仕事としてやってはいけるものである。私は、某自動車部品メーカーに設計、実験室希望にて就職したものの、情報処理技術者として配属された。幸か不幸か、体調をくずして退職、別の職に移ったものの、その時得た技術（無論学生時代に得たものも含め）が今だに生かされる機会にめぐりあえる事も多い。転職という事に対する良否はともかく、私は転職によってより多くの知識、経験は身につけられた様に思う。現在不況の中、就職もままならない者もいる中で、勝手な言い分ではあるが、もし機会あらば、経験してみる事も良いのではないだろうか。
- 仕事は学校の授業の延長では決してない。追試、レポートも救済手段も何もない。但、日々新たな知識は得られるだろうが、…。
- 失敗は恐れず、チャレンジし続ける程に、限りなく面白くなっていくのが仕事である様に思えるのだが、どうだろうか…。
- // ＊・会社で働いてみて一番感じたことは、学生時代に専門学科を身につけることは大切であるが、基本的な数学、物理などの一般の学科、基本的な分野を十分理解していなければならないと強く感じた。
- // ＊・自分は自動車が好きでしたから、車関係の会社に入りました。しかし、会社という所は、いろいろな部署があって成り立っているわけであるから、会社のイメージだけで就職するのは安易であると思う。やはり、その会社をよく調べておく事が大切な事である。しかし、入社してからいろいろな事が分かるのが実情である。
- 会社に入社できても自分のやりたい部署につけるかは本当に分からないものである。だからその時にどう思うかである。学校を出たからけして十分ではないという事である。一生勉強は続くものだと感じている今日この頃である。
- 就職は本当に自分も悩みました。しかし、その会社に入ったから良いのではなく、自分がどんな部署に配属されるか、どんな仕事につけるか、また自分の分野でなかったとしてもそこでどれだけががんばれるかだと思います。また会社は、人の事などあまり考えず、部署を移動させられる事もしばしばあるので、やはり自分がそこでがんばれる自信がこの学校でついた様な気がします。
- これから就職する人はこの御時勢ですから大変であらうかと思いますが、是非がんばってください。また、先輩のいう事は良く聞いた方が良いと思います。必ず参考になると思います。

* 自動車関係科（運輸機械科）

- H2 ＊・能力開発セミナーに参加したいと思いますが、開校時間が平日の7時というのが時間的にあいせん日曜日、土曜日を、開講日に当ててほしいです。

H2 *・実践をふまえた実習内容にしてほしかった。専門学校と比べると、実習教材が少なかった気がするが、今はもう卒業した科はないので、何ともいえないが、実際に工場に行ってみたり、体験してみる機会があってもよかったのではないかと思います。何を目的として何をしようとしているのか、みんなではっきり目標をもって、チームワークのいいクラスだったら、どんなにすばらしい参考意見が飛びあい、卒業してから連絡しあい、情報の協力がしあえたか。今は若干ありますが、ネットワークができていればと思いました。

H3 *・アンケート調査結果を送ってください。

H5 *・CADからC言語、製図、内燃機関、電気工学、電子工学、リレー回路、空圧制御と数多くの分野の基礎を学んだが、少しずつ「かじって」いても実際身についた専門科目というのがなかった。専門は内燃機関だが、カリキュラムの1/3もなく、数多くの事を一通り学ぶというのが方針だったらしいが、社会に出て自信がある分野、専門分野がないと何を学んだのかわからず苦労する。社会に出ると学ぶ事は多くなるが少しずつ多くの事を教えてもらっても理解しづらい。専門は専門でカリキュラムを増やしてほしいと思う。

* 電気・電子関係科（電気科）

S54 *・修業年限2年はいかにも短く中途半端である。腰を据えて勉強するには3～4年が必要だ。

〃 *・後輩たちへ：真に学びたいものにとっては、この二年間は丁度よい期間だと思う。短くもなければ長くもない。勉強することは自分との戦いだと思って、最後まで頑張りたい。その成果が役に立つ時が必ず来ます。だが、二年間頑張り通すことは用意では有りません。自分自身を鼓舞する「支え」が必要です。その「支え」とは、

1. 達成すべき目標を持つこと。

：例えば、国家資格の取得など具体的な目標を掲げること。

2. 毎日のスケジュールを決め、それに近づける様努力すること。

：ほとんどの学生が寮生活だと思うが、起床に始まり、就寝に至るまで気を配り、必ず毎日の反省を行うこと。

3. 毎日の生活に「静」と「動」を適時に入れること。

：「静」とは勉強や読書や思索のこと。「動」とはスポーツや遊ぶこと。

4. 独自の研究テーマをもつこと。：専門分野のテーマを持ち、自分なりに研究学習すること。積極的に「学校の設備」と「先生のアドバイス」を活用すること。

以上、私なりに「学校生活」と「今までの経験」を踏まえて述べたものです。何事においても、評価されるべきは本人の意欲です。自分の性格、特徴、能力を考え、努力しさえすれば達成可能な目標に向かって、頑張りたいものです。

S56 *・現在、電気工事の現場管理がおおもとなので、現場へ行く機会が多くあります。その時に、あるゼネコンの社員（現場監督）で、短大の後輩で女性の方がいました。大変たのしくもあり、時代の流れを感じました。これからも短大卒業生の多方面での活躍を期待します。

S57 *・公的資格を取得するなら在学中に出来るだけ取得するべきだと思う。就職後は、ほとんど勉強の時間を作る事がむずかしく又、専門知識持っている人が少ない為、相談する事が出来ず、どうしても受検する機会を逃がしてしまう。

・今回の調査で在学時の事を色々思い出しながら思っており、学園祭等、機会があったら是非行ってみたいと思いました。

〃 *・国家試験等の資格取得の際に 文部省認定の短期大学卒業扱いを取れる様に最低でもしていただき、技術者の教育機関とするならば絶対必要な物であり、学校を受験する際に受験者にとってみりよくあるものにするには、ぜひお願いしたい。

S59 *・最終的に良くするも悪くするも自分しだい。やりたい事をやり、良い所や自分の長所をのばす、これが一番大事！ただし、やりたくない事も必要。いつか 自分の為になる。

S60 *・結果を連絡して下さい。

// *・私にとっては 職業訓練短大と職業能力開発短大は別の学校です。したがって私の卒業した学校は今はありません。私が今いる建設業界ではポリテクカレッジの学生よりやばったくても職業訓練短大の方が伸びてます。時代に流されたのかもしれませんが、校名の変更は悲しい限りです。

// *・学校卒業後、入社して感じたことは、会社の人事処遇制度で一般の高専・短大と比較して明らかに差がありまだ職訓短大は会社に認めてもらっていたというのが実感であった。（早く言うと高卒技能職と同等）今後、会社側が職訓短卒ということでどのような処遇を行うのか全く未知ではあるが、職訓短卒を誇りに思い、今後来たるべき後輩の為にも（といっても自分達以降職訓短卒の採用は無いが）会社内に優秀な実績を残すべく努力していきたいと思っているところである。

・業務を遂行する上で学歴は関係無いと思っているが、自分が職訓短卒だと思うと正直言って、現在の処遇には満足できないところがあるのでなるべく、そういうことは考えない様にしている。

・処遇の面だけを見れば正直言って中途半端な立場にあることだけは、間違いない。

・職訓短を卒業することで公的な資格が取れるのであれば、会社・社会一般にも認知度が上がるのかも？職訓短なりの特色を明確に打ち出したカリキュラムがあれば会社側も受入れ体制を取り易いのでは？自分達が受けた教育内容も中途半端だった気もする。（深くつつ込んだところがない。浅く広く。）

// *・学校を卒業し、会社に入ってから、速戦力となるような人材を、世の中のニーズを適確に把握しながら、これからも良い卒業生が数多く、社会で活躍するよう願います。

// *・職短時代のことがおもい出される。が、周りでかつやくしている人がたくさんいる。

・短い期間でたくさんのことを学ぶ。

・よく学び、力いっぱい遊んだ又、学生課の人々、や、学校長とは、よく酒を組みかわし語り合い歌ったことが、おもい出される。

・現在の高校教育ではできないことをたくさん学んだ。又、大学のすべり止めのひとは、こない方がよい。ドロップアウトした人がたくさんいた。

・生産（物作り）について興味のある人や、やりたい方向が、おぼろげでも、見えてきた人には良い学校だと思う。

・又、くだらない校則もなく、自主性を重んじて、自由ほんぼうなのが、今も役に立っている。

・P. S 地元の中小企業と関係すれば、より日本の産業と密接につながくと学えられる。

// *・後輩のみなさんへ

学校を卒業し、社会に入っても一生勉強です。あっという間の2年間でしたが、人生のよい方向づけになるでしょう。

先生たちもよい後輩を育てて下さい。

// *・小山職業訓練短大は、実験科目及び専門科目が充実していたため、現在の仕事がスムーズに進めることができた。また卒業研究では、自分のテーマ（興味のあるもの）に従い十分な研究が行え大変な自信がついた。当時の教官の方々に感謝しています。

（P. S）〇〇先生ごぶさたしています。お元気でしょうか。機会がありましたら是非お会いしたいと思います。在学中は、大変お世話になりました。

// *・ここしばらく、学校へ伺っていないので、どのように変わっているのか、よくわかりません。

・実習が多く、レポートが大変だった事を、よく覚えています。

・他の卒業生とあまり会う機会がなく、情報が少ないのも残念です。

- S60 *・何のために仕事につくのがポイントだと考えます。それによってどうなるのか、将来、未来のことが想像出来るか何故、必要なのか考え、自分でチョイスしてください。目的をもった行動は実現すると考えます。
- // *・きれいな学校になってうらやましい。私は会社に入ってから現場に行くたびにもっと勉強しておけばよかったと何度も思いました。少しでも後悔しなくてすむ様にがんばって下さい。
- S63 *・学校を卒業できた事はとてもよかったと思いますが2年間にあれも、これもとつめこめるのはマイナスだと思います。また学校のふんいきも、高校のえんちょうという感じがしました。学校の方でもっと考えてあげた方がいいと思います。もっとクラブ活動をかっぱつにするとか…。あと、就職の案内が少なかったと思います。
- // *・自分は電子機器の組立ラインの管理をしています。電気科を卒業した人は、設計か、現場のどちらかに就くことが多いと思われませんが、私のように現場管理に就く人も多くいるものと思われま。私の場合、女性を多く扱っており、人を扱う難しさが常に頭の中にある状態です。
会社に入れば、上司や先輩、後輩、部下、など性別も年令もさまざまな人と接していくわけですから人を扱ったり、人と接したりするのに役立つ、精神学的なものがあれば、もっとうまく人を扱えるようになっていたのではと思います。
- // *・職業訓練短大なので、実技的な内容（ノウハウ等）を重視したほうがよいのではないかな。
- // *・後輩たちへは、多様化する社会情勢に適應できるようがんばってもらいたい。
- // *・私の時は「職業訓練短期大学校」だったが、文部省の大学の様に～大学、～短大と名前を変えた方がよいと思う。さらに「訓練」の名は無くなったが、「職業」の前も無くした方がよいと思う。
- // *・在学中に、就職に対しての目標意識をもっているかどうかで、かなり差がついてくると思います。また就職活動では、全ての学生が学校推せんの形で割り振りされてしまうので、もう少し自由に個人的な活動ができれば良かったと思います。
- // *・現在の勤務先は、空調設備の設計・施工、サービスを主にしている会社で、短大卒業者が私も含め4人従事しておりますが、この職業で必要な資格（1級管工事士）を取得するにあたり、指定学科卒としての認識をしてもらえない等の誤解があるように思えます。
建設省及び国土庁への当短期大学校のPRがたりないのではないのでしょうか。今回の調査とは関係ないですが実状です。
- // *・技術の進歩がとても早いので、柔軟に対応できる教育カリキュラムが必要だと思う。
・海外での仕事がふえているので外国語の勉強が必要になっている。
- // *・学習幅が多いのにたいし学習期間が短い。
・もっともっと実戦がほしい（自習ではなくもっと本格的なもの）。
・どんなに学習してもどんなに実戦しても最後の最後は自分自身の行動、考え方であって、1つの物に捕われない幅広い見方がすごく大切である。一言で言えば自分自身の信念、心構でこれから先の自分自身は大きく変化して行く。
・若いうちに苦勞をしないと後々苦勞は倍になってやってくる。
- // *・職業訓練短期大学を卒業し、感じた事は時代とのずれを大きく感じました。特にコンピュータ系の内容があまりに現在とずれがあり、教育内容がいかされないと思います。個々の内容（基礎）を重視するのはわかりませんがもう少し広い内容又は実質の生産ラインに見合った内容の教育もやればより良い教育になると思います。

S63 *・私は電気科を卒業しましたが現在は、情報処理関係の業務に従事しています。在学中はほとんどといっていいほど情報処理関係の勉強はしていませんでしたが、会社での業務を通じて、何とかつづいています。今は、何とか情報処理二種合格を目指して勉強していますが仕事も忙しく毎日 残業4 H位行っています。自分の時間が少なく大変ですが何とか試験に合格したいと考えています。いつか、職訓の教員免許を取得したいと考えています。資料を送付して頂けないでしょうか？

// *・アンケートの集計結果及びこの結果により学校の方針などで変更した点があれば、それも含めて、後で知らせて欲しい。

// *・学生に、将来どのような職種につきたいかを良く考えさせ、それによって自分がこれから、どのような専門科目を勉強すれば良いかを指導すること。それにはもっと卒業生の意見をもっと取り入れ、専門科目の選択幅を広げれば、学生の将来のためになると思う。

とにかく、卒業生の意見をもっと積極的にどんどん取り入れ、会社名とその職場では、どのような事をしているか、会社の社員に対する考え方や、会社の方針を良く分析すれば、学生が就職してからの転職者が減少できるし、学生のために必ずなるはずです。

御検討の程宜しくお願い致します。

// *・まず初めに回答遅れまして申し訳ございませんでした。8月18日までインドネシア新工場立上げの為、受け取りが遅れた為です。我社では早くから海外への進出をしており、私も今回、約9ヶ月間インドネシアで仕事をしてきました。このように、非常にやりがいのある会社であり、これからも後輩達にもぜひ我社に入社していただきたく思います。が、残念ながら、”会社説明”であるとか、”後輩への助言”のようなものが無かったです。これからは（私の時にも就職活動時に先輩のアドバイス等欲しかったが…）学校側でそのような機会を設けた方が良くと思います。

以上、とりとめの無い文になりまして申し訳ございません。

// *・回答が遅くなり、誠に申し訳ありません。

今後がんばって下さい。是非協力致します。

H2 *・今の職訓短大はあまり知名度がないような気がします。

・職訓短大には長所がたくさんあると思います。例えば授業料がよそと比べてかなり安いこと（半年で10数万はかなり安いと思います…）実習時間もかなりとってあること、寮があり県外からも入学可能な事、反面短所もあると思いますが、そういった事をもっとアピール出来たらなあと思います。

H3 *・私は電気科を卒業しましたが、電気に限らずその専門の科の中でも1人1人将来の職により学習したい項目が違うので難しいと思いますが、個人の意見を尊重して授業を取り立てて下さい。

// *・私は学生時電気科でしたが、その時に身につけた広い知識は、今非常に役に立っています。

// *・大学の名称は変えた方がよい。「訓練」という言いまわしがいやなら、「実践」とか「専門」等を用いた方がよかった。今の名称は新卒の教育産業みたいでうさんくさい。親にDMかと思われてしまった。

・母校はいい学校だが、電気技術科という名称がキライだ。電気工学科にすればよかったと思う。

・カリキュラムにもう少しゆとりがほしい。学生時代はとてみたいへんだった。3年制にして希望者は3年間通えるようにしたらどうか。卒研はなくてよい。3年目に専門科目を選択し、理論と研究を中心に行ったら就職後役に立つと思う。大学程理論的でなく、現場実践的に勉強すれば、本当の即戦力になりうると思う。

・私は体力的にも精神的にも仕事が辛く、（会社が遠い、出張が多い、立ち仕事中心、女性が少ない、残業が多い、閑忙がはげしい等）、神経性胃炎で退職しましたが、また、何か電気に関する仕事に就きたいと考えています。この学校で勉強したお陰とっております。

追伸：あて名が1字抜けており、手書きで修正してありましたが、次はきちんと入力しておいて下さい。

- H3 *・現在、私が従事している仕事は、電気科の内容より電子科の内容を必要としている面があります。学生の頃は、実験・実習などの時、電子科の内容を実験したりするたび「電気科なのに」ということを感じました。しかし、現在はその内容が役立っています。この様に学生の時に、自分の専門外の学科の内容を学ぶことは自分の将来にとって、決して損はないと感じました。これからも、実験・実習を主とした、頭だけでなく目や耳で学ぶ教育を続けて下さい。
また、このアンケート結果を私達回答者にも教えてもらえないでしょうか。
- // *・会社が従業員を見るとき学歴で判断する、その時、職業訓練短期大学校出身の場合、その他の短期大学とひっくり返って又はいっしょ（同一視）にされる。もっと技術的な職種につきたい、したいと思うのにそれなりの仕事しか現在つけていない。
まだ職業訓練短期大学の世間一般の評価及び認識は高くないと思う。歴史が短い為。
- // *・福山職訓短大の図書室の改善を要求します。
- ・図書室そのものが小さすぎる。
 - ・開架書庫には不必要と思われる狭い入口があり、そこを通らないと書棚へアプローチできない。
 - ・書棚は移動式（手動）であるため、1つの書棚を閲覧していると、他の人は、他の書棚を閲覧できない不便がある。移動式書棚は普通閉架書庫に採用されるべき装置なのですが。
 - ・図書室の職員には、司書の資格を持っている方が望ましい。私が在学中の職員の方は、図書館の運営について素人と思われた。
 - ・コピーサービスが受けられない。
 - ・同市内の四年制大学の図書館も利用できる様ネットワークを作ってほしい。（司書の作成した紹介状を相手側図書館へ持ってゆけば借出等のサービスが受けられる等。）
- ・真面目に勉強したいという欲求のある学生は数は少ないかもしれませんが必ずいます。彼らのためにもその時間と場所、機会を与え、便利をはかる必要はあると思います。学生の質向上のためにもよりしく願います。
- // *・単に職業人としての知識習得だけでなく、人間形成に影響を及ぼす学生生活を送ることが出来れば良いと思います。
- // *・自分が将来やりたい仕事を早めに見つけ、所属する“科”で学ぶことを充分に身につけて、特に自分の進みたい道に関係のある科目については、先生方に分からないことを分かるまで聞き、場合によっては学校で学ぶ以上のことも聞いてから卒業すると、後々自分の持つ力を楽に伸ばしていくことができ、会社にならなくてはならない優秀な人間になると思えます。難しいことと思えますが勉強とプライベートと想い出に残るような生活を送って下さい。
- ? *・私は設備保全でいろいろな知識、技術を習得し、現在はその設備の設計導入の仕事ができる様になりました。この様な仕事の中で大切なものは“とにかく自分で考える事”により自分自身を高める事ができたわけで、授業の中に「修理」というものをカリキュラムに加え、実践に役立つ回路を読む力や考え方を養ってほしいと思います。
- ? *・自分の時代は開校して間もない時だったので、たいへんレベルが低くはっきりいってがっかりした。高校時代は普通科だったので専門分野を学びたいと思い入学したが、卒業したレベルは高校の職業レベルよりも低いくらいだった。現在の状況はよくわかりませんが、内心高卒後自分の興味のある職業について、その中で勉強したほうがましだったと思うくらいです。講義をしていただいた先生方にはたいへん感謝していますが、あまりにもレベルがひくかったのであまりいい印象はありません。（ほとんど勉強もせず遊んでいました）
誠に申し訳ない事を書きましたが、自分が感じたままを書きました。現在はもっと違った教育機関として、発展しておられると思います。
地域社会から期待される大学校として発展する事を心より願います。